SixONy™ ナノ膜ョーティング技術紹介



Aim for No.1 Exhaust Maker in the World.



- 1) 技術概略紹介
- 2) 特徴
- 3) なぜ今ナノ膜コーティング?
- 4) 事例紹介
- 5) 許容加工条件
- 6) 色合いと膜厚の関係
- 7) お問合せ先

1) 技術概略紹介

「SixONy™(シクソニー)」ナノ膜コーティング技術 は製品に独特の深みを持たせます。

ナノ膜と呼ぶとおり、厚さ20~150ナノメートル。 概ね1万分の1ミリという超極薄膜ですが、耐熱性・耐食性 に優れ、製造プロセスで分子配分を調整すれば、 深みを持った様々な色味を表現できる技術です。 長年に渡り、排気管の変色・赤さびの汚れはメーカーの悩みの種でしたが、Si-O-Nから成るナノスケールのセラミックコーティング膜技術(SixONy™)を開発し、この問題を解決しました。

更に詳しく知りたい方は以下URLへ

https://www.nanonet.go.jp/magazine/feature/10-9-innovation/47.html

2) 特徴

◆耐熱性 :~600°C(500°C×24hr変化なし)

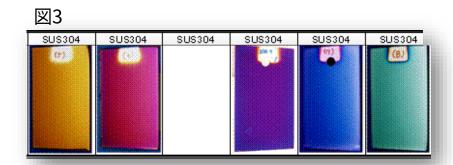
◆耐食性 :基材の耐食性をUP

◆色 調 :耐熱性の高い無色透明を表現 世界初!

屈折率と膜厚を制御して多彩な発色※図3

◆生産性 : 処理温度は50°C以下

◆材質 : SUS304 / SUS436L / 鉄+Ni Crめっき / Ti / ABS, PP, PA樹脂(+Ni Crめっき) にて実績有



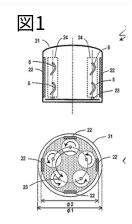


図1 DC反応性スパッタリング装置

図2

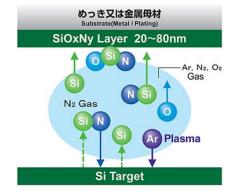
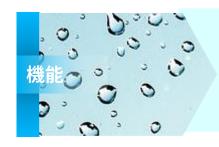


図2 DC反応性スパッタリング法による SixONy™被膜の生成

3) なぜ今ナノ膜コーティング?

◆なぜ今ナノ膜コーティング?



耐食性 耐熱性 耐酸化性 耐変色性



ロングライフ 有害物質削減



多色・多彩 高品質外観 金属光沢

SDGs(持続可能な開発目標)

に関連する サクラ工業としての取り組みの 一環としまして、



企業として 環境負荷最小化 適切な処理に取り組んでいます

4) 事例紹介



客先要望による 四輪マフラーカッターへの 色味(ブルー系)を見事に表現

客先要望による ゴルフシャフト/ヘッドへの 色味(複数色)を見事に表現



4) 事例紹介



客先要望によるカクテルシェイカーへの 色味(ゴールド)を見事に表現

食品衛生法をクリア 食器具への展開可能

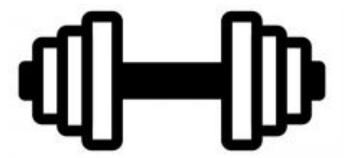
オートバイに使われている、日本が誇る最先端発色技術

瑠璃色に輝く新色「バーボン」はヤマハ発動機(株)が開発した「SixONy(シクソニー)」という、ナノレベルの薄膜コーティング技術によって誕生しました。ナノレベルでの顔厚コントロール、酸素と窒素の最適混合技術などによって「光の屈折」を利用した美しい発色は、オートバイのマフラーに使われている日本の最先端技術です。オートバイのマフラー以外では、Birdyが世界で初めて採用しました。



許容重量

5.5kg / 1ハンガー



<u>許容サイズ(mm)</u>

縦:440

横: 800

*上記以上の場合要相談



6) 色合いと膜厚の関係

色合い表 = 時間(分) × 膜厚(nm)

色	透明	金色	紫色	濃い青	薄い青	薄いピンク 〜濃いピンク	濃い緑	薄い緑
製品サンプル								
成膜 時間(分)	41	44	48	52	56	60~80	84	88~100
膜厚(nm)	2	10	20	29	38	48~96	106	115~144

7) お問合せ先

ご不明点・ご依頼等の際には、下記へ連絡いただきますようお願い 致します。

サクラ工業HP: http://www.sakura-kogyo.co.jp/

〒431-3124

静岡県浜松市東区半田町18

サクラ工業株式会社

営業部

TEL: 053-434-5312